

新規・拡充事業一覧

※主な新規・拡充項目については、主なものであるため、事業費総額と合計が合わないことがあります。

部名称	課名称	事業名称	事業費総額		主な新規・拡充項目	主な新規・拡充項目				頁
			令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)		令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	査定内容	査定の詳細	
	防災推進室	堺区防災推進事業	10,049	8,677	・防災士資格の取得促進 ・自主防災組織への支援 ・特徴ある避難誘導サインの整備	6,800	5,700	内容を精査	実施手法の精査	1

# 令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		新規・拡充	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		堺区防災推進事業		事業番号	
担当部署名		堺区役所 局		防災推進室 課	

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤地域防災力の向上		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有	取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
3	事業開始年度	令和 3 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺区民	対象数	148,539	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	昼間人口が夜間人口に比べて多いこと、増加する観光客への対応、単身高齢者が市内で最も多いことなどの堺区が抱える課題解決を図るため、「将来の担い手の育成」、「地域防災力の強化」「誰一人取り残さない防災体制の構築」の三つの取組を進め、堺区の実情を踏まえた防災体制の強化を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>【1 将来の担い手育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ (仮) 堺区防災市民講座 区民向けの防災に関する講座を複数実施し、防災に対する意識啓発を図る。</li> <li>○ 健診と連携した子育て世代向けの防災啓発と防災出前講座の実施 子育て世代向けの防災ハンドブックを増刷し、保健センターの健診等にあわせて配付。作成した防災ハンドブックを活用し、子育てグループ等小グループ単位で出前講座を実施する。</li> <li>○ 堺区防災サポーター実践プログラム「防災キャンプ」など ビジネスチャットアプリによるサポーターとの情報共有やステップアップ研修を実施。また防災士の資格を有した堺区防災サポーターの実践の場として、防災キャンプを実施する。</li> </ul> <p>【2 地域防災力の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防災士資格の取得促進 [拡充] 自主防災組織の担い手を区内の17校区で育成するため、資格取得講座 (最少開催人数50人) を開催し、地域の自主防災力の強化を図る。資格取得者は、堺区が主催する防災イベントや地域の防災訓練に参加する堺区防災サポーターに登録する。</li> <li>○ 自主防災組織への支援 [新規] 地区防災計画の避難所運営マニュアル策定 (改正) 校区に、多様性に配慮した避難所の適正運営に資する資器材を訓練実施に併せて配備する。</li> </ul> <p>【3 誰一人取り残さない防災体制の構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外国人観光客等との災害時の情報共有 災害情報を入手するためのアプリなどを記載したカードを作成し、観光案内所、駅、宿泊施設へ設置する。</li> <li>○ 特徴ある避難誘導サインの整備 [拡充] H20年度に設置した避難所誘導サインを更新する。</li> </ul>					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—					
10	公民連携・協働事業	自主防災組織・堺区防災サポーター					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
	堺区防災サポーターを登録した自主防災組織数	校区	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	5	12	17	17
			実績値	6	9		
達成率	120%	75%					
当該指標を選定した理由		防災士資格を有した堺区防災サポーターが加わることで、自主防災組織が強化されると考えるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		堺区内の自主防災組織は、17の小学校区単位で設置されているため。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標		
	出前講座 (小中学生向け・子育て世代向け)	人	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			目標値	350	500	550	
			実績値	375	502		
達成率	107%	100%					
当該指標を選定した理由		小中学生や子育て世代向けの防災出前講座を行い、防災活動への意識を向上させることが堺区防災サポーターの登録につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		出前講座 小学生50人×6校 中学生150人×1校 子育て世代向けほか 5人×20回					

## 令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	堺区防災推進事業	事業番号	211-019
-------	----------	------	---------

### Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
	決算		決算		決算		予算		予算要求			
事業費 (a)		0		0		2,884		7,890		10,049		
13 財 源 内 訳	国支出金											
	府支出金											
	市債											
	その他 ( )											
	受益者負担金(使用料、手数料等)											
	一般財源	0		0		2,884		7,890		10,049		
<b>事業費の内訳</b>		(単位：千円)										
14 事 業 費 内 訳	謝礼金	R5	予算	691	691	役務費	R5	予算	187	187		
		R6	予算	383	383		R6	予算	81	81		
	普通旅費	R5	予算	198	198	委託料【拡充】	R5	予算	2,970	2,970		
		R6	予算	89	89		R6	予算	6,746	6,746		
	消耗品費	R5	予算	1,152	1,152	使用料及び賃借料	R5	予算	891	891		
		R6	予算	1,113	1,113		R6	予算	764	764		
	食糧費	R5	予算	50	50	防災関連補助金	R5	予算	1,240	1,240		
		R6	予算	0	0		R6	予算	0	0		
	印刷製本費	R5	予算	325	325	その他	R5	予算	186	186		
		R6	予算	258	258		R6	予算	615	615		
	<b>債務負担行為</b>		(単位：千円)									
	15	期間	R ~ R			要求額						

### Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R5まで</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「モデル区役所」として区役所内に堺区防災推進PT (R3年度) を設置し、堺区の実情を踏まえた防災体制の構築に向けた取組内容を検討し、堺区防災推進室を堺区役所内に設置。(R4)</li> <li>・R4年度取組の効果を計測し、改善しつつ継続。(R5)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災推進室の3か年の各取組内容を総括し、組織体制等の方針を決定。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>R7以降</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容をブラッシュアップし、引き続き堺区の実情に合わせた防災の取組を実施。</li> </ul> </td> </tr> </table>	R5まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「モデル区役所」として区役所内に堺区防災推進PT (R3年度) を設置し、堺区の実情を踏まえた防災体制の構築に向けた取組内容を検討し、堺区防災推進室を堺区役所内に設置。(R4)</li> <li>・R4年度取組の効果を計測し、改善しつつ継続。(R5)</li> </ul>	R6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災推進室の3か年の各取組内容を総括し、組織体制等の方針を決定。</li> </ul>	R7以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容をブラッシュアップし、引き続き堺区の実情に合わせた防災の取組を実施。</li> </ul>
R5まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「モデル区役所」として区役所内に堺区防災推進PT (R3年度) を設置し、堺区の実情を踏まえた防災体制の構築に向けた取組内容を検討し、堺区防災推進室を堺区役所内に設置。(R4)</li> <li>・R4年度取組の効果を計測し、改善しつつ継続。(R5)</li> </ul>						
R6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災推進室の3か年の各取組内容を総括し、組織体制等の方針を決定。</li> </ul>						
R7以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容をブラッシュアップし、引き続き堺区の実情に合わせた防災の取組を実施。</li> </ul>						

### Ⅴ. 要求のポイント

17	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">要求のポイント</td> <td> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存事業の見直し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災士資格の取得 若年層 (39歳以下) を対象に資格補助を行っていたが、自主防災組織のさらなる強化を図るため、対象年齢を拡充し、資格取得講座 (最少開催人数50人) を開催する。</li> </ul> </li> <li>2. 拡充・新規事業について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織の支援 地区防災計画の避難所運営マニュアル策定 (改正) 校区に、多様性に配慮した避難所の適正運営に資する資器材を訓練実施に併せて配備する。</li> <li>・特徴ある避難誘導サインの整備 H20年度に設置した避難所誘導サインを更新する。</li> </ul> </li> </ol> </td> </tr> </table>	要求のポイント	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存事業の見直し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災士資格の取得 若年層 (39歳以下) を対象に資格補助を行っていたが、自主防災組織のさらなる強化を図るため、対象年齢を拡充し、資格取得講座 (最少開催人数50人) を開催する。</li> </ul> </li> <li>2. 拡充・新規事業について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織の支援 地区防災計画の避難所運営マニュアル策定 (改正) 校区に、多様性に配慮した避難所の適正運営に資する資器材を訓練実施に併せて配備する。</li> <li>・特徴ある避難誘導サインの整備 H20年度に設置した避難所誘導サインを更新する。</li> </ul> </li> </ol>
要求のポイント	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存事業の見直し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災士資格の取得 若年層 (39歳以下) を対象に資格補助を行っていたが、自主防災組織のさらなる強化を図るため、対象年齢を拡充し、資格取得講座 (最少開催人数50人) を開催する。</li> </ul> </li> <li>2. 拡充・新規事業について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織の支援 地区防災計画の避難所運営マニュアル策定 (改正) 校区に、多様性に配慮した避難所の適正運営に資する資器材を訓練実施に併せて配備する。</li> <li>・特徴ある避難誘導サインの整備 H20年度に設置した避難所誘導サインを更新する。</li> </ul> </li> </ol>		

# 堺区防災推進事業 ～モデル区役所「防災機能の強化」～

10,049千円  
(新規・拡充 6,800千円)

## <3つの 重点取組>

### 将来の担い 手育成

～若い世代から切れ目のない防災意識向上、参加～



### 地域防災力の 強化

～日頃から区民等が主体的に防災・減災を支える体制づくり～



### 誰一人取り残さない防災体制の構築

～災害弱者への対応強化～



令和4・5年度	令和6年度
区民向け講座による防災力の向上及び意識啓発	(継続) 堺区防災DAYS(防災市民講座)の実施 637千円
子育て世代向け防災ブックを、保健センターの健診等にあわせて配付。同ブックを活用して出前講座を実施	(継続) 健診と連携した子育て世代向けの防災啓発と防災出前講座の実施 168千円
防災士の資格を有した堺区防災サポーターの実践の場として、防災キャンプを実施	(継続) 堺区防災サポーター実践プログラム「防災キャンプ」の実施 1,124千円
12～39歳までの区内在住、在勤、在学の方を対象に防災士の資格取得費用を補助	<b>(拡充) 防災士資格の取得促進 3,324千円</b> 区内の自主防災組織において、全年代の防災士登録を図るため、同資格取得講座を開催(定員50人)
	<b>(新規) 自主防災組織への支援 1,100千円</b> 市の避難所運営マニュアルが男女共同参画視点の必要性の観点から令和6年度中に改定される。関連する地区防災計画も策定(改正)の必要があることから、この促進のため、策定(改正)校区の指定避難所に同視点に基づく資器材を配備しようとするもの。
災害情報入手するためのアプリなどを記載したカードを観光案内所、駅、宿泊施設へ設置	(継続) 外国人観光客等との災害時の情報共有 123千円
「標高」と「避難方向」を示したサインの設置	<b>(拡充) 特徴ある避難誘導サインの整備 2,376千円</b> 災害を日常的に意識でき、災害発生直後の避難をも支えるサインを整備(避難所誘導サイン108箇所)
	その他 1,197千円

○既存の取組をブラッシュアップ

## 日常に防災が融和したまちへ

☆若い世代の防災意識の向上と防災訓練等への参加



☆堺区防災サポーターを含めた様々な年代の防災の担い手の参画と地域の防災力向上!



☆発災時の外国人観光客等を含めた来訪者の的確な避難行動